

Don't miss Saiyuki
The Legend of the Western Journey into Danger.



[SAIYUKI RELOAD GRAFFITI]

Humans and ghosts live together peacefully
in this world - but that peace has suddenly been shattered.
the ghosts have lost their selves and started to attack humans.

It all seems related to an evil experiment aimed at
reviving Gyumao, a powerful ghost who has been sealed
in a tomb for 500 years. Genjo Sanzo has been ordered to stop the experiment.
Together with his three friends-Son Goku, Sha Gojo, and Cho Hakkai-begins
a journey to the western region of India.

The world begins to go crazy. You can't take your eyes off them.

NOT FOR SALE

Don't miss Saiyuki
The Legend of the Western Journey into Danger.



[SAIYUKI RELOAD GRAFFITI]

Humans and ghosts live together peacefully
in this world - but that peace has suddenly been shattered.
the ghosts have lost their selves and started to attack humans.

It all seems related to an evil experiment aimed at
reviving Gyumao, a powerful ghost who has been sealed
in a tomb for 500 years. Genjo Sanzo has been ordered to stop the experiment.
Together with his three friends-Son Goku, Sha Gojo, and Cho Hakkai-begins
a journey to the western region of India.

The world begins to go crazy. You can't take your eyes off them.

©Kazuya Minekura/Ichijinsha

SHANTARA SPECIAL LIMITED EDITION

SAIYUKI RELOAD GRAFFITI

KAZUYA MINEKURA 2007



月落ち鳥啼いて霜天に満つ

江楓池より望む風雨亭
枯葉掃くのをしる
夜半の鐘をきくを聞かぬ

松山



竹箒の穂先が地面を掃く調子に合わせて、
隣で寝がかりカウカウと呟いた音で眠る。
それを男は、本堂の廊下の手摺にひとりで舞掛けて聴いていた。
壁内を掃き掃除している幼い少年の姿は、
そこからはまだ見えない。

遠き日、
東の空に墜つ。

陽が傾いて、淡く紫がかった空を
悠々と錨が揺っている。

秋から冬へと泳いでゆく大きな魚のようだが、

鯛の目を描くように高く伸ばされた枯れ木の枝を、
その魚を泳がせる事は通わないだろう。

鐘の音が止んだ。

男はまたも此処に姿を見せるのであろう少年を待たながら、

何気ない校庭の隅をぼんやりと探していた。

ゆるやかに漂まつてゆく空の雲は、あの気高く散らした雪と似ている。

消える事などなかった、通わない。



お腰につけた
きびだんご、
あるだけ置いて
いきやがれ。



てめえら
誰に向かって
モノ言ってるんだ
殺すぞコラ。



…普段とあんまり
代わり映えしませんね、僕ら。

果のない鳥 どの闇をゆく 無へと誘い哭きながら



その甘い甘いお菓子はいつも
男の決りから差し出されてい
だから少年は

それが魔法のポケットだと信じていた

軌えられたとおりの事を

上手に上手にやってみせる

男は細い目を更に固めて笑

とるけるような優しい言葉と

色とりどりの包み紙を

少年の白い小さな手に渡す

それらは舌の上で溶いた虹のように甘く

身体中の痛の痛みを忘れるほど

少年が本心に救しかつたのは

グッキーでもガムでもキャンディーでもなく

自分だけに差し出される

その怪しげな指先だったのだけれど

「僕は貴方のお菓子のひとつ

ポケットを叩けばビスケットは割れる

何度か叩いてこなごなにして

風が吹いたらさようなら」



TASTE THE
SWEETS & BITTERS
OF LIFE.

あまくて舌くて唇より暗い 麻痺のようなチョコの味。



「この世は、とどかない。」

「この世は、とどかない。」

「この世は、とどかない。」

「この世は、とどかない。」



悪友

「この世は、とどかない。」

「この世は、とどかない。」

「この世は、とどかない。」

「この世は、とどかない。」

「この世は、とどかない。」

「この世は、とどかない。」

「この世は、とどかない。」

「この世は、とどかない。」



絆

自由を良しとする生き様があるなら
繋ぐものを守り抜く生き方もあるだろう

この胸を縛る心地よい痛みが
自分に誇れた時 きつと
誰よりも、強くなれる。



GO TO THE WEST

GENJO SANZO
SON GOKU
SHA GOJYO
CHO HAKKAI



SAIYUKI RELOAD

The world begins to go crazy. You can't take your eyes off them.



此の度は「全巻サービス小冊子」にお中し込み下さい。誠に有難うございました。
私の個人的な体調不良を理由に制作及び発送が
大変遅れ、読者の皆様にも多大なる
ご迷惑をお掛けしてしまいました事を、
深くお詫言申し上げます。
今回の冊子に掲載した物はすべて
雑誌での休載期間を頂いていた間、つまり
退院後に描いた物になります。
それ以前からこの冊子用に描き溜めていた
描き溜めが何点もあったのですが、
私がこれからはもう少し早くの間
「最遊記」という漫画を描き続けて行くにあたり、
いま一度彼らとしっかりと向き合ってみたくて
改めて「から描き直す」させて頂きました。
読者は情しく描かせて頂きましたし、皆様に
少しでも楽しんで頂ければ幸いです。
今後とも「最遊記」を、このキアランター連載
同様宜しくお願い致します。
毎度おやすみ 二〇〇七年八月某日



SAIYUKI
RELOAD